

てんらくじこ まも ～こどもを転落事故から守りましょう～

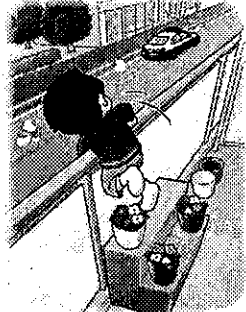
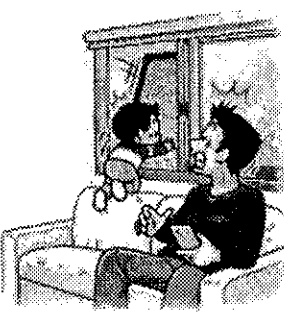
こもだ けいけん ひと やく わり てんらく じこ けいけん やく わり いりようきかんを
子育ての経験がある人のうち、約4割が転落の事故を経験し、その約3割が医療機関を
じゆしん けいけん かていない てんらくじこ さまざま なんれい おきており かいだん いす
受診した経験があります。家庭内での転落事故は様々な年齢で起きており階段、椅子、
ベッド、ベランダなど、こどもが転落する場所も数多くあります。
てんらく お ばしょ かくにん あんぜん す
転落が起こりやすい場所を確認し、こどもたちが安全に過ごせるようにしましょう。

み まわ てんらく きけん じこぼうし ぼいんと 身の回りの転落の危険と事故防止のポイント！！

いえ なか 家の中

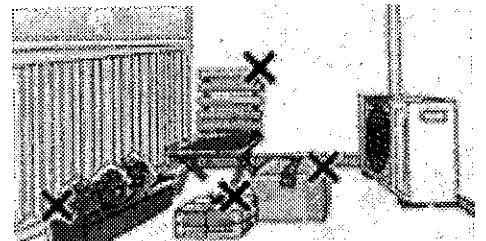
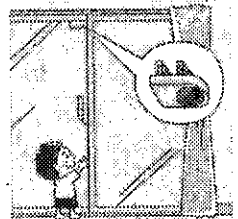
はる あき ぎ すごし やすく、 いえ まど あ まかい ふ きせつ
春や秋の過ごしやすく、家の窓を開ける機会が増える季節には
てんらくじこ ぞうか
転落事故が増加します。

まど べらんだ 窓・ベランダ

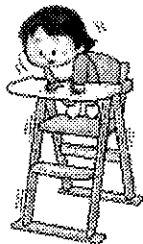
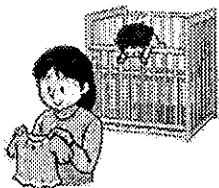


《防止のポイント》

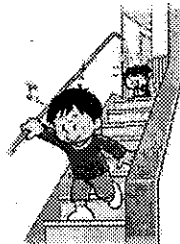
- 補助錠をつけましょう。
- 窓の近くやベランダに踏み台となるものは置かないようにしましょう。
- 窓や網戸に寄りかからないようにしましょう。



そふぁ ベッド いす ソファ・ベッド・椅子



かいだん 階段



だ 抱っこひも 抱っこひも



《防止のポイント》

- ベビーベッドに寝かせる時は、必ず柵をあげる。
- ソファなど転落しやすい場所に寝かせない。
- ハイローチェアなどのベルトを必ずつける。

《防止のポイント》

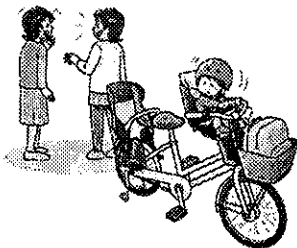
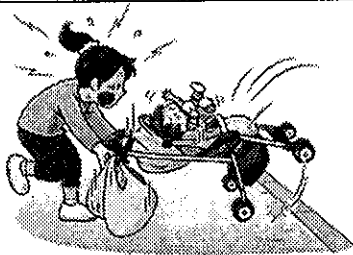
- 転落防止の柵を正しく取り付け、閉め忘れがないようにロックをかけましょう。
- ゲートを開ける、よじ登れるようになったら使用をやめましょう。

《防止のポイント》

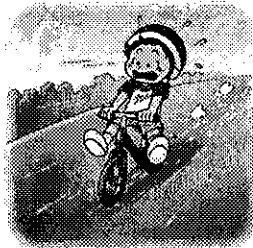
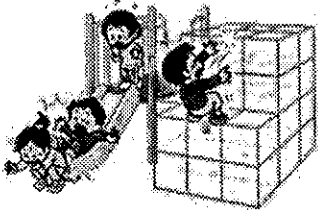
- 前にかがむ時は必ず手で支えましょう。
- 物を拾う時は、膝を曲げ腰を落としましょう。
- おんぶや抱っこをする時は、低い姿勢でかがんでから行いましょう。

家の外

ベビーカー・自転車の幼児席



公園遊具・自転車



《防止のポイント》

- 傾斜や凹凸がない場所に停車しましょう。
- 荷物はバランスよく配置しましょう。
- こどもの乗車後は目や手を離さないようにしましょう。

《防止のポイント》

- 施設や遊具の対象年齢を守りましょう。
- こどもに安全な使い方を伝えたり、大人と一緒に考えたりしましょう。
- 事故につながらないように、こどもから目を離さないようにしましょう。

家庭でできる応急手当 頭を打ったら！

観察のポイント

- 意識の状態はどうか
- けいれんはないか
- 顔色はどうか、元気はあるか
- 頭痛の訴えはないか

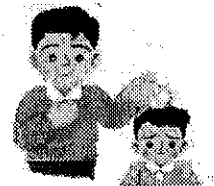
こんなときは救急車を呼びましょう！

- 意識がない
- 嘔吐を繰り返す
- 出血が止まらない



家庭でできること

- 頭を打ってから24時間～72時間は、意識や様子に変化がないかを注意して観察しましょう。
- 緊急ではない場合は、安静にし打った部位を30分ほど冷やしましょう。
- 出血がある場合は、清潔なガーゼで押さえて止血しながら冷やしましょう。



みえ子ども医療ダイヤル

休日や夜間、こどもの発熱、頭をぶつけた、嘔吐、けいれんなど判断に迷ったときに・・・

8000

※左記の番号が使えない場合は
Tel: 059-232-9955 まで

相談時間

月曜～土曜

19時30分～翌朝8時00分まで

日曜・祝日

8時00分～翌朝8時00分まで

(24時間)

公益社団法人日本小児科学会

生後1か月～6歳までのお子さんの病気などで、病院を受診するかどうか、判断の目安を提供しています。

「こどもの救急」ONLINE QQ

<http://kodomo-qq.jp/>